

令和2年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	農業担い手移住就農促進事業
事業主体 (連絡先)	南信州・担い手就農プロデュース 0265-52-6644
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大 イ 農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	926,200 円 (うち支援金: 740,000 円)

事業内容

●南信州就農相談会の実施

①第1回目

日時: 令和2年8月29日(土) 9:00~15:00

場所: JAみなみ信州本所みなみちゃんホール

内容: 地元の農業後継者及び新規就農希望者を発掘し、就農や農業法人への就職に向けた相談会

来場者数: 5組7名

②第2回目

日時: 令和3年3月6日(土) 10:00~14:00

場所: JAみなみ信州本所みなみちゃんホール

内容: ①と同様

来場者数: 4組5名

●南信州の農畜産物・地域の特産品紹介パンフレット作製

●南信州統一のぼり旗・タペストリー・スタッフジャンパーの製作

●農業求人サイト「アグリナビ」活用による南信州PR事業

※本年度は新型コロナウイルスの影響により、計画していた管外での南信州PRフェアや相談会、現地訪問見学会は全て中止となった。



【R3年3月6日実施南信州就農相談会の様子】

【目標・ねらい】

- ①南信州の知名度向上
- ②地域農業の維持へ向けた誘致勧誘
- ③新規就農者・農業担い手候補者の確保と移住定住事業との協働
- ④地域農産物の紹介PR

事業効果

首都圏に出向いての南信州PRフェアや相談会、現地訪問見学会は本年度は新型コロナウイルスの影響により実施できなかったが、これまで継続して南信州地域のPR活動をしてきたこと、当プロデュースHPを農業求人サイト「アグリナビ」を使い広報したことなどが成果を発揮し、本年度も次年度採用の農業研修生5名を確保することができた。

特に県や市町村が進めている移住定住事業との連携により、就農目的の移住希望者とオンラインにて対話する機会を得られたことも事業効果として現れた。

トータルでは、本年度6名が移住し、次年度9名が移住することが決定している。

※自己評価【A】

【理由】

コロナ禍により計画した活動のほとんどが実施できなかったにも関わらず、行政の移住定住事業との協働により農業の担い手となる研修生を予定通り確保することができ、その家族を含め移住者も確保することができたため。

今後の取り組み

引き続き市町村・県・広域連合との連携を強化し、まずは「南信州」という地域全体のPR活動を積極的に行い、相談者目線に立ったポイントを絞った相談対応を進め、地域農業の担い手不足解消及び、農地や農業経営の第三者承継を含めた移住定住事業にも寄与する。

南信州14市町村全てが当プロデュース事業に参画したことから、農業振興地域に限らず全ての地域で持続可能な営農モデルを策定し、南信州全体への移住就農者を促進したい。